

あなたの屋根におひさま発電を！初期費用ゼロ円！燃料費ゼロ！温暖化効果ガス排出ゼロ！
エネルギーの地産・地消、地球と地域にそして家計にやさしいソーラーパネルを

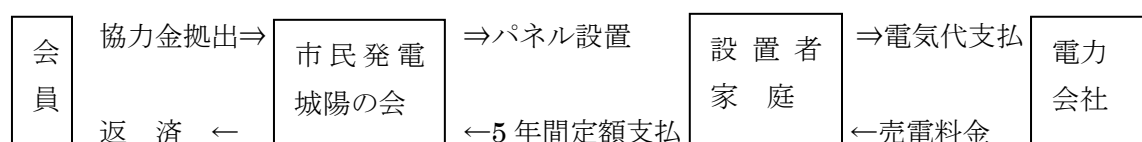
個人宅おひさま発電ゼロ円システム 2022

脱原発、温暖化防止のため、再生可能（自然）エネルギーの普及に貢献したいけれど、自宅に太陽光発電パネルを設置する初期費用の負担が大きすぎると考えておられた方々にはうれしい仕組みです。

＊2013年の法人設立以降、11基、累計出力53.37kWに到達しました。

- ①初期費用0円で太陽光パネルを設置。5年間月次定額料金支払で可能。
- ②省エネ努力によって売電を増やせば、月々の負担を減らすことが可能。
- ③6年目以降は定額支払もないので発電分すべて活用可能。
- ④脱原発、温暖化防止、エネルギーの地産地消に貢献できる。

<個人宅おひさま発電ゼロ円システムのイメージ>



<2022年度の応募概要>

- ①城陽市及び近隣市町村の会員に募集します。
- ②屋根材が太陽光パネルの荷重に耐えられ、雨漏り等の恐れがない方。
- ③電力会社との受電契約（予定含む）があり、系統連系ができる方。
- ④5年継続返済可能な方。

- ・募集期間 2022年5月28日～2022年11月30日まで
- ・申し込み受付分から、見積もりさせていただきます。
- ・消費税を含む費用設定です。

支払期間は5年間です。

- ・設置費目安（一面設置例） A 3.06kW 月額支払 19,108円

＊設置面数や瓦種類や B 4.08kW 月額支払 21,091円

足場、パネル機種に C 5.10kW 月額支払 22,656円

より、変動します。 D 6.12kW 月額支払 24,946円

E 太陽光発電 6.12kW+蓄電池 6.9kW 月額 54,639円

卒FIT迎えた方に F 6.9kW 蓄電池のみ月額支払 29,693円 上記期間外受付OK

＊二つの設備同時設置の場合は太陽光1万円/kW、上限4万円、蓄電池2万円/kWh、上限12万円の城陽市補助金があります（近隣自治体もほぼ同様、詳細は要問合せ）。

- ・手続きの流れ ①見積申込 → ②設置場所調査 → ③見積説明 → ④契約
 → ⑤事業計画認定 → ⑥パネル設置 → ⑦送電会社への連系契約 → ⑧発電開始

2022年5月28日 <NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 問合せ先 0774-44-4190>



画像はカローラハイブリッドバージョンZ様より